

小学生版

あたらしい児童書

NO. 327 2026. 9. 16

遠軽町図書館
遠軽町大通南4丁目
TEL42-3632
FAX49-2102

本が見あたらないときは、かかりの人に聞いてね。予約もできます。新しい本は他にもあります。
小初は1・2年、小中は3・4年、小上は5・6年をめやすにしてください。

『はじまりはわざとじゃない!』 かさい まり／作

・同じことでも違って見える。そんな時、どうやったら分かりあえるかな。ばらばらの気持ちは、小さなきっかけで近づいていき…。友だちとの誤解やけんかによって生まれる心の揺れを、2人の男の子がそれぞれの一人称で語るお話。(小初)



『ねこのニャンジャは1年生』 村上 しいこ／作

・おかの上の神社で生まれたねこのニャンジャ。おかのまんなか小学校の子どもたちを見て、「いいにゃあ。おいらも行きたいにゃ」と思っていました。そしてある日、「よし、行ってみるにゃ」と決心し…。(小初)



『ふざけないの、デイビッド!』 デイビッド・シャノン／さく

・ぼくには、おもしろくてたまらないことがいっぱいある。プールにジャッパーンと飛びこんだり、スーパーのカートでぶつかりっこをしたり。でも、みんなはいつも「ふざけないの、デイビッド!」って言って…。(小初)



『とけいのはりやすみ』 村上 しいこ／さく

・ぼくの家のとけいが、パーティーをしたいと言い出した! 手づくりのケーキを食べたいとだだをこねるので、とけいと一緒に行きものに出かけたら、事件が起きて…。『わがままおやすみ』シリーズ第11弾。
(小初、小中)



『消えたチャイム』 西村 友里／作

・総合学習で同じ班の5人に、それぞれチャイムにまつわる不思議な出来事が起こる。そして、そのチャイムとともに、丸いカードが現れ…。このカードに何かヒントが隠されている? 5人は、チャイムの謎を追う!(小中)



『ゆめのなかの名探偵』 杉山 亮／作

・探偵・ミルキー杉山といっしょに謎解きを楽しみ、犯人を当てよう! 三億円の絵を守るため、海の向こうの小島へ渡ったミルキー杉山。宿敵、怪盗ムッシュはやってくるのか? 「ブルーアイランド事件」など3編を収録。(小中)



『棚のタナカちゃん』 戸森 しるこ／作

・怪しげな古道具屋で青年を待ち受けていたのは、人間の言葉をしゃべる奇妙な棚・タナカちゃん。「私を買うなら、上の雑貨もセットです。ただし、彼らの<身の上話>を聞くことが条件」と言われ…!? 心温まるユーモア童話。(小中、小上)



『こはるさんのあやとり』 麻生 かづこ／作

・小学4年生のあかりは、交流学習で訪れた老人施設で、こはるさんというおばあさんと出会う。あやとりを教えてもらっているうちに、あかりは、こはるさんを本当のひいおばあさんのように慕っていき…。
(小中、小上)



『給食のおばちゃん 2 異国の友』 山口 恵以子／作

・伝説の管理栄養士・昼間明子が日本中の小学校に美味しい給食を届けます！今日のメニューは広島名物のお好み焼き。しかしクラスには、インドネシア出身の男子が。イスラム教徒なので豚肉が食べられず…。(小上)



『フェザー 白い羽根をみつけた夏』 マノン・ステファン・ロス／作

・認知症によって不安定になっていくおばあちゃん。戦死したはずの兄・ジョニーがおばあちゃんの心に大きくひっかかっていることに、孫のヒューが気づき…。12歳の少年が、老いと家族のタブーに向き合うことで成長する物語。
(小上)



『答えは本の中に』 デイヴィッド・レヴィサン／著

・クラスの課題本「冒険者-アドベンチャーズ」の最後のページから、町を二分する論争がはじまり…。一冊の本をめぐるLGBTQと禁書の問題。なぜ、読んじゃダメなの？小5のドノヴァンは同級生と共に母親たちと対峙する！
(小上)



『この手はいつか』 中山 聖子／作

・ぼくのこの手は、友だちをなぐった。ぼくのこの手は、椅子をふり上げた。ぼくは将来、ちゃんとした大人になれないのだろうか。母がいなくなり、真潮は、萩焼の窯元である祖父の家で夏休みを過ごすことになって…。(小上)



『星の台所』 落合 由佳／著

・不登校を続ける小学5年生の星。心配した母親が、料理上手な家庭教師の天を連れてきた。天の作る料理の影響で、星も料理に興味を持ち始め…。「食」を通してさまざまなテーマを描く。『朝日小学生新聞』連載を加筆修正。
(小上)



『ぼくのいうことを、きかないぼく』 柴野 理奈子／作

・体が勝手に動く、声が止められない…。トゥレット症に苦しむ小学6年生の駿を救ったのは、「わかりたい」と手をのばした友だちだった。病気を抱える子どもの葛藤と、友だちとの絆を描く。(小上、中)



『黒魔術師ガブリエラ 2 魔女狩りの町』 長谷川 まりる／作

・どうせきみは、こまったことになる。だからぜんぶ投げ出して、名前も変えて、新しい人生を生きるのはどうだろう？人間きの悪い望みを叶えると、この彼の正体は悪魔か、それとも神か…。さあ、今夜の客は何を願うのか？
(小上、中)

